

令和2年度二本松北小学校 学校だより No. 45

## 輝け!北っ子!

令和2年 9月 4日

文責:校長 大内雅之

## 地域とともにある学校 〜長寿会様から「台ふき」をいただきました〜

2日、あだたら長寿会 塩沢第一長寿会の代表 川北一二様 婦人部長 齋藤アヤ様が学校においでになり、「台ふき」を寄贈いただきました。台ふきは長寿会の会員の皆様が心を込めて作ってくださったもので約90枚もありました。本当に感謝申し上げます。

子ども達の成長は、学校だけで足りるものではありません。もちろん、家庭だけで完結するものでもありません。大きな社会的成長には地域の力はどうしても必要になってくると言われています。学校での教師や友達との関係・家庭での親・兄弟との関係は「縦」「横」の関係に



なります。それに対して地域の人とのつながりは「斜め」の関係とあらわされ、この「斜め」の 関係こそが、子どもの心の安定や社会性の醸成に不可欠であると言われています。

コロナ禍の中、なかなか難しいところはありますが、「縦」「横」に加え、「斜め」の関係づくりが進むことを期待しています。



## 森の案内人さんがやってきた~4年 木エクラフト~

3日、4年生の総合的な学習の時間「森林環境学習」の一環として、木工クラフトに取り組みました。講師は、森の案内人の蓮沼昇さん、安齋正博さん、藤原一二さん、根本清一さんの4名。外部人材を活用した授業となりました。講師の先生には、木工クラフトの作り方を丁寧に指導いただいたのはもちろん、自然界





なったように感じました。講師の先生方、ありがとうございました。

講師の先生方には、今後他の学年でもお世話になる予定があります。 ※講師の蓮沼さん、安齋さんは私の前任校「川俣町立福田小」からお世話になっている方々でした。懐かしい話もでき、私自身にとっても楽しい時間となりました。

## 保護者の皆様からの声をお待ちしています。

~学校に対するご意見・ご感想等お気軽にお寄せください(または assist.nihonmatsukita-e@fcs.ed.jp まで)~

・切り取り線